【10月の気象】

平均気温は、平年に比べ第 4 、第 6 半旬で $0.1\sim0.5$ \mathbb{C} 高かったが、第 2 、第 3 、第 5 半旬は $0.6\sim1.7$ \mathbb{C} 低く推移し、月平均気温は 17.5 \mathbb{C} で平年に比べ 0.4 \mathbb{C} 低かった。

降水量は、平年に比べ第1、第2、第6半旬で $7\sim32$ mm平年より多く、他の3半旬は少なかった。特に第3、第4半旬は1 mm 以下で、月合計降水量は222mm で平年に比べ32 mm (13%) 少なかった。

日照時間は平年に比べ、第3、第4、第6半旬が5~18 時間多く、その他の半旬は少なく推移し、月合計日照時間は149 時間で平年よりも12 時間 (9%) 多かった。

| 表:「次21十107] OXI家(破地區五明九117) | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|---------|------|-----|-------|----------|-----|--|--|--|--|
| 月 | 半 旬 | 平均気温(℃) | | 降水量 | 量(mm) | 日照時間(hr) | | | | | |
| | | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | 本年 | 平年 | | | | |
| | 1 | 20. 4 | 20.4 | 47 | 40 | 16 | 20 | | | | |
| 10 月 | 2 | 17. 6 | 18.8 | 102 | 71 | 15 | 20 | | | | |
| | 3 | 16. 9 | 18.6 | 1 | 34 | 39 | 21 | | | | |
| | 4 | 17. 9 | 17.8 | 0 | 45 | 27 | 22 | | | | |
| | 5 | 15.8 | 16.4 | 10 | 33 | 16 | 24 | | | | |
| | 6 | 16. 5 | 16.0 | 64 | 32 | 36 | 29 | | | | |
| 合計/平均 | | 17. 5 | 17.9 | 222 | 254 | 149 | 137 | | | | |

表1 平成21年10月の気象(暖地園芸研究所)

【樹及び果実の生育】

暖地園芸研究所における果実の発育は、松本早生富有は昨年よりも大きく、 富有は昨年と同程度であったが、平年を下回った(表2)。

松本早生富有、富有ともに、収穫前にへたすきの発生が多く、カキノへタムシガによる食害や炭疽病が原因で樹上軟化する果実が多かった。またカメムシの被害も確認された。

収穫始めは、松本早生富有が10月13日で平年並、昨年より6日遅かった。 富有は10月27日で平年よりも1日早く、昨年よりも7日遅かった。

表2 果実の発育(平成21年10月30日)

| 品種 | 調査地 | 横径(cm) | | 縦径(cm) | | 果径指数 | | | | |
|----------|------|--------|------|--------|-----|------|------|-------|------|------|
| 口口 7里. | | 本年 | 昨年 | 平年1) | 本年 | 昨年 | 平年 | 本年 | 昨年 | 平年 |
| 松本早生富有2) | 暖地園研 | 8. 0 | 7. 9 | 8. 3 | 5.8 | 5.8 | 5.9 | 1. 38 | 1.36 | 1.41 |
| 富有 | 暖地園研 | 8. 1 | 8. 1 | 8. 3 | 6.2 | 5. 9 | 6. 2 | 1. 31 | 1.37 | 1.34 |

- 注1) 平成2年から17年間の平均値
 - 2) 松本早生富有及び富有のデータは10月に収穫した果実データを含む。

【11~12月の作業の要点】

施肥

基肥の施用時期である。土壌中での肥料の分解や浸透を促すため、地温があまり下がらない年内に行う。西村早生では11月下旬~12月上旬に、松本早生富有、富有では12月上旬までに行いたい。肥料の効果が生育期に安定して現れるよう、有機質肥料や有機配合などを主体に、全量を全面散布する。施用量は、年間施用量の70%程度とする。基肥の10a当たり標準施用量は、成分量で窒素、りん酸、加里とも西村早生では各10kg、松本早生富有、富有では各12kgを目安とするが、肥沃地や樹勢の強い園では、これより控える。

病害虫防除

カキノへタムシガや枝幹害虫類の発生が多い園では、幼虫を捕殺するため、 落葉直後に粗皮削りを行い、中に潜んでいる幼虫を殺す。粗皮削り後は枝幹 保護剤を塗布するとよい。また、落葉病やうどんこ病の伝染源を除去するた め、落葉は集めて園外へ持ち出すなどして処分する。

《生育情報の問い合わせ先》

※ 千葉県農林総合研究センター暖地園芸研究所果樹研究室 TEL 0470-22-2961果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でもご覧いただけます。http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/